



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30～13:30)

平成25年7月23日(火) 第2639回 例会 (本年度第3回)

8月6日(火)	ガバナー公式訪問
8月13日(火)	お盆休会
8月20日(火)	だだちゃ豆家族例会
8月27日(火)	ゲストスピーチ 鶴岡シルク(株)代表取締役 大和匡輔氏

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長挨拶

嶺岸禮三君

2週間ぶり、本年度第3回例会になりました。休会中の先週は山形県内に大雨洪水警報や避難勧告が出されるなど大雨の被害が出ました。特に大蔵村や大江町では土砂崩れによる集落の孤立、河川の氾濫で大きな被害が出ました。

私は18日、組合の用事で山形へ行く予定でした。この日は明け方からのすごい雨が降っていて、行けるかどうか迷っていましたが、9時過ぎには少し雨の勢いが弱くなってきたので山形に向かいました。ところが高速に乗ってすぐ山形方面通行止めのサインが出されていたために引き返しました。この日の鶴岡は1時間に64.5ミリの降水量を記録し、観測史上最多だったということです。(昨日も午後から同じような豪雨が降りました。)また、西川町大井沢と大江町左沢では7月の1カ月間に降る雨量とほぼ同じ雨がこの日に降りました。自然災害の少ない山形県にとっては珍しいことでした。私が、鶴岡に来たのが昭和64年でしたが、来てまもなくやはり大雨が降り内川が溢れて、泉町にあった会社の紙倉庫の紙を上にあげたのを覚えています。この時もテレビの全国ニュースに流れ、かつての同僚から心配の電話をもらった程でした。農家にとっては大変なことだと思います。

昨日も大雨に見舞われ特に置賜地方を中心に大きな被害が出ました。村山広域水道水源の寒河江川の川が濁ったため給水が止められ多くの家庭が断水となっています。新聞には載っていませんでしたが、塚原先生の地元小国町も被害があったのではないかと心配しています。小国町といえば、私は当然知りませんが、今から46年前の昭和42年8月28日から29日にかけて、24時間に532ミリの大雨が降り、(年間降雨量の4分の1)小国町は大きな被害に見舞われました。死者2名を出すなど、その被害額は実に76億4,373万5,000円で当時の小国町の予算の20年分だったといえます。災害は

いつやってくるかわかりません。常日頃から防災の意識をもって油断しないことが大事だと思います。今日は晴れていますが今週は梅雨末期の大雨が予想されていますので警戒しなければと思います。

21日の日曜日は、参議院議員選挙がありました。ロータリーでは政治の話はしないのが原則ですが、この選挙の特徴の一つだったのがネット選挙解禁でした。候補者の政見を知るには選管や政党の広報を読むか、立会演説会に参加する訳ですが、それに加えてネット上からも情報を得ることができるようになりました。有権者にとっては候補者を知る手段が増えたのでいいことだと思います。特に若い人にとっては便利でしょう。候補者にとってはどうでしょう。今まで午後8時を過ぎたら選挙活動ができなかったものが、24時間オッケーになるわけです。今までより多くのエネルギーを使わないといけなくなったのではないのでしょうか。このネット選挙をうまく利用したのが、名前は忘れましたが視力障がいのある候補者でした。今は文書を読み上げる機能があるので、自分の入力した文書も送られてきた文書も音声で確認することができます。演説会の案内を発信したり、政策を訴えたりするのにフル活用していました。障害のある人たちの政治参加には間違いなくネット選挙は貢献しているようです。

今回は例会前に第3回理事会を予定しておりますので理事会メンバーの方は忘れないようにお願いいたします。

幹事報告

小林健郎 君

山形県英語教育研究会田川支部

○H25年度田川地区中学校・高等学校英語弁論大会
後援の申請について(お願い)
日時:9月5日(木)9:30～4:00
場所:中央公民館

鶴岡ロータリークラブ
ホームページ



鶴岡市教育委員会

○第44回鶴岡田川地区小中高校
児童生徒考案創作展特別賞について
鶴岡ロータリークラブ会長賞 賞状及び副賞
創作展:9月6日～8日
表彰式:9月8日午前予定

小国RC

○小国ロータリークラブ創立40周年記念式典
及び祝賀会のご案内
日時:9月14日(土)
会場:小国温泉 松風館 登録受付:12:30～
登録料:10,000円 締切:8/10

恩田AG

○新関ガバナー歓迎会のご案内
日時:8月5日(月) 受付18:00より
会場:東京第一ホテル鶴岡 3F 孔雀の間
懇親会:18:30～20:30
会費:5,000円
○鶴岡市長表敬訪問のご案内
日時:8月6日(火)集合8:30 会場:鶴岡市役所

西郷先生と荘内

(公財)荘内南洲会理事長 水野貞吉氏



西郷隆盛(南洲翁)により公正寛大な処分であった。そのことに感服した荘内藩は明治3年藩主酒井忠篤公はじめ70余名の藩士と共に鹿児島を訪れ、南洲翁の教えを受けている。

その後も明治8年まで数次に亘り藩士が訪鹿しているが、管実秀(臥牛翁)が南洲翁と初めて会見したのは、明治4年東京で、鹿児島に行つて教えを受けたのは明治8年であった。「徳の交わり」はそのときから始まった。しかし、南洲翁は明治10年9月24日、西南戦争最後の激戦地であった鹿児島城山で自刃した。

49歳8ヶ月の生涯であった。その後南洲翁は賊名を着せられていたが、明治22年大日本帝国憲法発布の日、明治天皇の特旨によって南洲翁の賊名を解かれ、正三位を贈位された。そのことを機に荘内では南洲翁から学んだ教えの編纂にとりかかり、明治23年1月に「南洲翁遺訓」として発刊した。同年4月この「南洲翁遺訓」を、旧藩士6人を3班に分けて全国を行脚しながら頒布した。

酒田の最上川河口近くに小高い飯森山がある。その麓に南洲神社、南洲会館がある。公益財団法人荘内南洲会の運営によるものだ。この法人の創始者と言われる二代目理事長長谷川信夫氏は中学時代に南洲翁遺

訓に出会い傾倒し、その後同士と講究会を開催するなど南洲翁遺訓の講究と公布に努められた。南洲神社は昭和51年南洲翁と臥牛翁の御霊を合祀し、伊勢神宮式年遷宮時の古用材を以って建立された。同年多くの同士が学べる場所として会館も建設された。会館には南洲翁の遺墨、沖永良部島流謫時遺品等を展示している。

公益財団法人荘内南洲会は、南洲翁の大徳の顕彰、「南洲翁遺訓」の講究と公布、人間学講座開催、機関紙「敬天」発行、教学・歴史研修等の事業を行い、よりよい社会づくり、人づくりを目指している。

8月は会員増強および拡大月間

8月は国際ロータリーの「会員増強および拡大月間」です。会員増強について考え、行動する良い機会です。クラブの長期計画にも創立60周年までに50名の会員を増強するという決意が込められています。良い仲間と良いことをするために会員一同、力を合わせ取り組みましょう。

2800地区では、「一人が一人を!」作戦を継続します。その作戦とは、①会員各自が「この人をロータリーに入れたい」と思う人を交友関係などから思い描きます。②その人の名前、住所等を地区に紹介します。この時、氏名を地区にあげた方には自分がロータリーに推薦したことについて話をしないようにと要請されています。県内であっても、県外であっても構いません。③地区では集まった情報をもとに紹介された方が住むテリトリーのロータリークラブと連絡を取り、推薦された人と交渉を持ちます。その時推薦者が誰かは伏せられたままです。

地区の「一人が一人を!」作戦と同時にクラブでも独自の取組が必要です。基本的にはクラブの職業分類表から空席を埋める努力を続けなければなりません。アベノミクスで経済は回復基調にあるというものの、地元の経済環境は不透明なままですから、会員増強は容易ではありません。そんな中でも心ある人はいると思うのでアンテナを高くして情報をキャッチしたら幹事または会員増強委員会までお知らせいただければありがたく思います。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

水野貞吉氏 ((財) 荘内南洲会 理事長)

◎メイクされた方

樋渡美智子・伊藤 博・加藤一弘・佐藤友行
菅原成規・菅原隆之・小林健郎・迎田 健
西川富美子・大塚勝夫・村上真彌

スマイル😊

嶺岸禮三君 水野様スピーチありがとうございました。

出席報告

会員数	40名
出席	20名
出席率	54.05%
前々回確定出席率	94.59%

RI会長 ロンD・バートン 地区ガバナー 新関 彌 一 郎
会長／嶺岸禮三 副会長／越智茂昭 幹事／小林健郎 会長エレクト／丸山隆志
会報委員会／嶺岸禮三・本間 厚・石田 雄・丸山隆志

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館 3 階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376